

| |
|--------------|
| — 南総地区の人口 — |
| 人口 21,836人 |
| 男 11,020人 |
| 女 10,816人 |
| 世帯数 10,159世帯 |
| 令和2年7月1日現在 |

ふれあい 地域で守ろう「福祉のまち、南総」



令和元年度役員研修



「災害における市や地域住民の対応について」を
テーマに市原市危機管理課の講義を聞きました

会長 児井 敏雄

| | |
|-------|-------------|
| 編 集 | 南総地区社会協議会 |
| 発行責任者 | 児井 敏雄 |
| 事務局 | 南部エリア推進センター |
| 電話 | 92-1481 |

会長あいさつ

皆様いかがお過ごしでしょうか。今年一月ころからわが国でも感染拡大が始まりました新型コロナウイルス感染症は、じわりじわり感染が続いております。今の状況は「黄色点滅」が続いていると見てよろしいでしょう。これは「いつでも止まる準備をして注意して進む」であります。市では市内感染者の発生状況から社会活動を徐々に開始してよいという判断をしています。

地区協同いたしましては、特に高齢の方々は基礎疾患をもつてかしら持っている場合も多々ありますので、茶話会や見込まれる活動は中止を余儀なくされました。現在徐々に再開の準備をいたしておりますが、慎重に対応したいと思つります。一方自然災害は容赦ありません

せん。

昨年九月の大震災は南総地区にとても甚大な被害をもたらしました。災害を受けた家屋などまだ復旧の終わらない方もいらっしゃいます。そこへまた今年も台風シーズンが到来します。災害に対する準備もしなければなりません。それでも災害に見舞われる可能性があつたら、命を守るために早めの対応が必要です。

「自分の身は自分で守る」を基本に準備しなくてはなりません。

私たち地区協議会では町会関係者、民生児童委員の皆様を

お中実際に触れ合えなくとも、お互いにつながつてること

が実感できるよう、活動を行つております。

今後とも地区協議会の活動に

ご協力よろしくお願いいたし

ております。

一方自然災害は容赦ありま

予算及び 事業の概要

令和二年度南総地区協議会一般会計の当初予算は、前年比〇・三%増の四、一七七、〇二円となりました。

収入として、①交付金（市社協からの運営費補助等）が一、八八八、七〇〇円、②負担金（事業への参加費等）が二七一、九〇〇円、③賛助会費が一、〇〇〇、〇〇〇円、④繰越金が九二五、四二二円、⑤その他諸収入三一、〇〇〇

円となっています。一方、支出として、①各種事業費が、一、五一四、五〇〇円六一・一%、②助成金四八一、〇〇〇円（一一・七%）、③会議・事務費等が七三八、〇〇〇円（一七・九%）、④予備費が三八三、五二二円（九・三%）を計上しております。

この予算に基づき、本年度もふれあいサロン事業（食事サービス、茶話会、子育てサロン）の実施のほか、地域ふれあい会食事業や地域福祉支援事業等を展開するとともに、歳末たすけあい運動とあわせており実行できない状況となっており、皆様方には迷惑をおかけすることとなります。

高齢化が進行する南総地区においては、地域住民の共助による高齢者の支援が大きな課題となっております。毎週土曜日に実施している相談事業に加え、日常生活支援事業に合せて支援者を増やしていくための人材育成事業には特に力を注いでまいります。

本年度は、新型コロナ対策の関連で、各行事が予定どおり実行できない状況となっており、皆様方には迷惑をおかけすることになりますが、何卒、ご理解の程お願いいたします。

なお、本年度は南総地区協議会として重要施策となつてゐる日常生活支援事業および人材育成事業の推進と併せ、災害時対応への費用を確保するために目的基金である「（仮称）地域福祉基金」の設置を検討することとしております。



令和2年度主な事業計画及び予算概要

| 事業名 | 開催日 | 時間 | 場所 |
|----------------------|--|--------------------|-----------------|
| 相談支援事業 | 毎週 土曜日 | 13:00~15:00 | なのはな館相談室 |
| 福祉バザー | 11月22日(日) | 9:00~11:00 | 南総公民館体育館 |
| ふれあい・いきいきサロン(食事サービス) | 毎月第3金曜日(12月は第1金曜日) ※4・8月は開催なし | 10:30~13:00 | 南総公民館 |
| ふれあい子育てサロン(のびのびキッズ) | 4月26日、6月30日 7月21日、9月29日 10月31日、12月15日 3月23日 | 10:00~11:30 | 南総公民館 |
| 広報紙発行事業 | 8月20日発行 12月20日発行 | ふれあい40号 ふれあい41号 | なのはな館 (編集作業) |

■福祉バザー事業 130,000円

※今年度のバザーは新型コロナウイルス
感染拡大防止のため中止となりました

■サロン事業 1,129,500円

・食事サービス 462,000円
・茶話会 567,500円
・のびのびキッズ 100,000円

■広報事業 130,000円

■研修費 300,000円

■事務費等 1,121,522円

・会議費 150,000円
・事務費 240,000円
・交際費 40,000円
・旅費 140,000円
・事務局拠点維持費 108,000円
・雜費 60,000円
・予備費 383,522円

■その他の事業 825,000円

・地域ふれあい会食事業 351,000円
・地域福祉支援事業 120,000円
・在宅介護者支援事業 21,000円
・高齢者地域支え合い事業 160,000円
・連携協働体制づくり事業 30,000円
・日常生活支援事業 13,000円
・相談支援事業 45,000円
・人材育成事業 35,000円
・災害支援ボランティア事業 50,000円

■令和2年度 地区協議会予算 4,117,022円

